

## 【電線類が地中化されたランドスケープデザインの街並み紹介】

No.7 積水ハウス㈱・大和ハウス工業㈱ “かずさの杜 ちはら台”

場所:千葉県市原市ちはら台東6丁目、面積:約9ha、区画数326

「ちはら台」は、市原都市計画事業及び千葉都市計画事業として現在の都市再生機構が施工し、施工面積は約369haで1977年から2007年にかけて事業がおこなわれている。

今回取り上げた「かずさの杜 ちはら台」は、上記都市計画事業地内で2008年からスタートし、現在販売の最終段階を迎えている。

特徴は、区域を3ブロックに分け「クルドサックゾーン」「道コモンゾーン」「広場コモンゾーン」と名付けている。「クルドサックゾーン」は袋小路にすることで車の通り抜けを防ぎ、家の前が遊び場になるよう計画している。「道コモンゾーン」はこの街に住まう方々の共有空間を道の各所に設けている。「広場コモンゾーン」は各所帯で共有する庭のようなもので、住まう方が気軽に集まれる場を提供している。

計画に当たっては、景観法や地区計画を意識して取組んでおり、「景観形成重点地区」の指定を2011年4月1日に市原市から受けており、グッドデザイン賞の榮譽にもよっている。景観計画では、届出対象・景観形成方針・景観形成基準などを定め、その監視には公共が当たる仕組みとなっている。また、ガイドラインが制定されており、景観を維持していくため住民によるワークショップが活発に活動しており、販売した両社が裏方としてサポートしている。

無電柱化のハード面では、高圧開閉器2基、変圧器32基で総容量2695KVA、1戸当たり約8.3KVAの電力を供給している。マンホールは電力・通信共用を使用し、随所にCATVのおペデスタルボックスが見られる。

なお、本計画には東京の高山会員が携わられたことを追記しておきます。



日本の電柱・電線社会の現状について感じていることをエッセイとして綴り、お送り下さい。本会報の【随想】欄に掲載させていただきます 1000～1500文字、簡単な自己紹介(お仕事、住所等)とポートレート(顔写真)を添えて下さい。投稿をお待ちしています! 事務局 井上、山岡 [info@nponpc.net](mailto:info@nponpc.net)

私達が住む日本の空を、みんなで美しい空へ!

# 美空～MISORA～

## 第62号

発行日:2013年10月25日(水)

発行者:NPO 法人電線のない街づくり支援ネットワーク  
理事長 高田 昇

### 【活動報告】2013年10月21日東京活動委員会(住友林業㈱本社会議室)

#### ◆東京活動委員会

- ①新潟県見附市の「第3回街づくりディスカッション」が10月21日行われ、井上事務局長から会議の様子が報告された。また、話題提供で今までの取組を事務局山岡が報告した。ディスカッションは今回で終了し、市当局が議論の結果を踏まえ実施設計を発注し具現化していく。
- ②恒例の事例研究で積水ハウス・大和ハウス工業の「かずさの杜 ちはら台」を取り上げた。本件は高山会員が直接関与した案件で、「景観形成重点地区」の指定を市原市から受けた経緯の説明、グッドデザイン賞を受賞したことなどが紹介され有意義であった。

### 【活動報告】2013年9月25日理事会(COM計画研究所)

#### ◆技術開発委員会:井上(丁)理事

- ①9月6日に国交省で「狭隘道路の無電柱化について」の勉強会が開催される。高田理事長、井上事務局長、井上(丁)理事、事務局山岡が参加予定。
- ②10月30・31日にマイドーム大阪(大阪市中央区)で開催される『建設技術展』にイトーヨーギョーがDDBOXを出展。一部を当NPO出展スペースとして提供いただく。パネル1枚の展示とパンフレット、チラシの配布を行う。

#### ◆事業協力委員会:井上事務局長

- ①見附市所有の4.5haの住宅用地の地中化等が検討されている。久住見附市長が「ウェルネスシティ構想」を発表し、健康で歩きたくなる街づくりなどを進めている。現在はどうのように街づくりを進めるのか、ディスカッションをしている段階。
- ②8月9日埼玉県越谷市街づくり協調会で「電線のない美しいまちづくり勉強会」が開催され、井上事務局長が講師として参加。電線のない街の事例紹介や手法などを講演した。東京の個人会員高山氏、阿部ボランティア会員、事務局山岡も参加。

#### ◆次回の理事会の日程:

■東京11月19日(火)住友林業㈱会議室  
(千代田区丸の内:経団連ビル8F)にて  
話題提供:阿部真会員…イタリア旅行記

■大阪11月1日(金)COM計画研究所  
建設技術展・国交省勉強会報告 その他



## ◎電線のない街づくりセミナー

～実践事例に学ぶ。電線類地中化の実現方法～

2020年の東京オリンピックの開催が決定し、日本も本格的な景観まちづくりの兆しが見えます。一方、電線類地中化は、国土交通省の中や、一部の国会議員の中からも、観光立国や、防災対策としてさらに推進せよ！という動きが見えてきています。

今回、実際に電線類地中化をまちづくりにおいて実践しておられる方を講師にお招きし、技術的な課題の克服方法や課題、これからの展望などをお話しいたします。

■大手住宅メーカーのまちづくり担当者と鋭い地場デベロッパー経営者が語る。電線類地中化のまちづくりにおける技術的課題と、これからの展望。

■『私たちはこうして電線類地中化を実践してきた。』電線ないまちづくりを推進するための秘策はあるのか？苦労したことは？実践する技術者と経営者が本音を語る。

### ■プログラム

18:00 ご挨拶 /高田 昇 理事長

18:05 「住友林業の取り組み」(仮)

| まちづくり営業部 TM 高増幹弥 氏

18:50 質疑応答

19:00 「全農林の取り組み」(仮)

| 代表取締役 渡辺幸雄 氏

19:40 質疑応答

19:55 事務局からお知らせ(井上事務局長)

20:00 終演

20:30 交流会(会場近辺 会費3,500円程度)

### ■詳細

日付:2013年11月27日(水) 18:00~20:00

受付:17時30分~ 定員60名

会費:一般1,000円/学生500円/会員 無料

会場:大学コンソーシアム大阪 ルームE

大阪駅前第2ビル4階 キャンパスポート大阪

### ■お申し込み

当NPO事務局までFAXかメールで！

お名前と、ご所属、連絡先、をご記入の上、お申し込みください！



↑フォレストガーデン若葉台/住友林業



↑ピュアステージ宇佐Ⅲ/全農林

「美空」に載せてほしい事、調べてほしい事などがありましたら [info@nponpc.net](mailto:info@nponpc.net) までお送り下さい！皆様のご意見、お待ちしております！ tel:072-653-5811 Fax: 072-653-5833

電線地中化に関するコラム・情報を月2回メールマガジンで配信しています！ぜひこちらもご登録下さい！ → <http://www.mag2.com/m/0000266000.html>

## 重要伝統的建造物群保存地区の電線類地中化事情

～世界遺産五箇山のまちなみを調査～

### A、富山県南砺市菅沼地区

地区内全部電線地中化している。他の2地区と併せて白川郷・五箇山合掌造り集落を形成。3地区で95年12月ユネスコ世界遺産に登録された。8月末(土)だったが、観光客はすくなくかった。観光と生活が共存し、ゆったりとした気分を味わえる。電柱や電線が無いのも一役買っている。地区内はトランスは無いが駐車場奥の電柱に載っている。



↑菅沼地区

### B、富山県南砺市相倉地区

高速ICから近いこともあり菅沼地区より観光客が多い。家屋も多く、集合しているので見応えがある。地区内はほぼ電柱や電線もなくスッキリ。一部山手側や集落の奥に電柱があり、柱状トランスが設置されている。



↑相倉地区

### C、岐阜県白川村荻町

合掌造り家屋がまとまっている白川村は、前者2地区と異なり、多くの観光客で賑わっていた。菅沼地区4.4ha、相倉地区18haに比べ、45.6haと2倍以上の面積で回遊性もある。また、観光地としての名所や土産物店、飲食店が点在しており、来訪者が飽きないコンテンツが揃っている。エリア内全てで電線類地中化を実施。ただ、地上トランスが通路に面した家屋の前に無造作に置かれてたり、立ち上げ管も露出しているのは無粋だ。目隠しするなど、もう少し観光客に対する配慮が必要。そういう意味では菅沼地区や相倉地区の方が工夫されていた。



↑白川村

3箇所を踏査して、文化財としての価値と観光は、イコールではなく、ハードとソフトの両輪があって、初めて文化財＝観光地となることを実感した。そういう観点から重伝建地区においても、文化財としての価値はあるが、電線類地中化という付加価値としてのソフトをコストをかけてまで導入する必要性を感じない地区も存在すると思われる。

〈井上事務局長〉

■白川郷・五箇山の合掌集落の現地踏査結果

地中化状況	白川村荻町	南砺市菅沼	南砺市相倉
	全地中化	全地中化	一部地中化
	1995年12月世界遺産登録		
観光客数(目視)	多大	少	やや多い
面積(ha)	45.6	4.4	18.0
伝統的建造物/建築物	117	28	67
伝統的建造物/工作物	11	2	5
環境物件	8	2	7
選定年月日	1976年9月4日	1994年12月21日	1994年12月21日
人口(2012年3月)	1,737	54,835	54,835
種別	山村集落	山村集落	山村集落
地中化実施時期	1998年～	1999年～	1993年～
トランス設置状況	地上機部	柱状トランス	柱状トランス
電線類地中化の阻害要因(アンケート結果より)	住民合意形成トランス設置コスト	住民合意形成電線管理者調整	住民合意形成電線管理者調整
地中化への配慮	少	大	大
観光コンテンツ	多	少	少



ホームページでも、最新情報を詳しく掲載していきます。 <http://nponpc.net/> フェイスブックは [こちら](http://www.facebook.com/NPONPC) : <http://www.facebook.com/NPONPC>